

私は主峰を映す湖を探して海子溝や長坪溝などを歩き回っていますが、色々な廻り合せが悪くて最も後に入ったのが海子溝のガルワン海子(湖)です。ガルワン海子は標高4700m位に有る幾つかの湖の総称で、大姑娘山登山の基地である老牛園子の東側に見えるなだらかな山稜のガルワン山北側のモレーン上にあります。

この山の標高は5100m位でさほど高くないのですが、北側に過って氷床が発達していた広い平地があります。湖一带は標高が高くて足場が悪い急斜面の岩石帯に囲まれ峠道も無いため、ヤクも土地の人も来ずハイキングにも適さない場所です。それ故に私は未知の高山植物との出会いを期待してガルワン海子に入ったのですが、残念ながら期待外れで高山植物の種類も数も少ない所でした。

しかし薬草採りが入ってない場所なので、久々に大きな雪蓮(トウヒレン)を見ることが出来ました(写真1)。

またガルワン海子は四姑娘山南側の峰々(大～四姑娘山)だけでなく長坪溝のゴロミク(下海螺山)5609m、ゴロミティ(上海螺山)5582m、プニュー(神山)5413mも綺麗に映す眺めの良い湖でした(写真2)。



写真1 ガルワン海子(湖)で見つけた雪蓮(トウヒレン<キク科>)。かなたの四姑娘主峰と対峙して象徴的でした。



写真2 鏡面のようなガルワン海子の夜明け。そして対称面を映す四姑娘の山々。

●すでに掲載された「写真便り」はこちらにあります
<http://wanli.web.infoseek.co.jp/ookawasan/essey-title.html>

●大川さんのホームページはこちら
<http://www.sgns.gov.cn/scholaweb/conts.htm>
<http://kawamoto1940.web.fc2.com/>
<http://www.sgns.gov.cn/scholaweb/queenvalley.htm>